

香芝市国際交流市民の会



グローバル香芝

The International Exchange Society, "Global Kashiba"

香芝ふれあいフェスタ2008

さわやかな秋晴れのお天気にお恵まれた11月2日(日)グローバル香芝は香芝市主催のイベント「ふれあいフェスタ2008」に参加しました。今回で9回目の参加です。午前8時に会員集合、出展準備にかかりましたが、9時の開店にはすべて準備OKとなりました。定番の世界のコーヒー販売、バンブーダンス、ALTの協力による英語ゲームに、今年は阪本(純)会員によるフェイスペインティングも新たに加わりました。午前中からコーヒーの売り上げも順調。菊池会員は得意のベトナムコーヒーの説明と販売にてんてこ舞いでした。恒例の留学生の民族舞踊は、白鳳短大ティリー・ヤダナさんのミャンマーの伝統的民族舞踊、教育大ホンジュラス出身のケレンさん、コロンビア出身のサーナ君による中南米で人気のメレンゲとサルサのダンスです。情熱的にエネルギーに披露してくれて観客も拍手喝さいでした。いまや留学生による踊りはフェスタにかかせないものになっています。2時過ぎにはコーヒーもほぼ完売、バンブーダンスの踊りすぎとコーヒー販売の忙しさでみなさん少々お疲れ気味です。2時30分からの最終英語ゲームで3時にはフェスタ無事終了。今年もフェスタ会場で多くの方と交流でき、市民の皆さんのグローバルの国際交流活動への関心の高さが窺えました。心地よい疲労感とともに充実した秋の一日でした。

(ふれあいフェスタ実行委員 近藤正彦)



香芝市在住外国人数 27ヶ国 479名 (255世帯)

2008年11月4日現在

韓国・朝鮮/270 中国/112 ブラジル/14 フィリピン/13 タイ/12 オーストラリア/10 米国/11 ベトナム/8
 インドネシア/4 パキスタン/4 カナダ/2 ペルー/1 パラグアイ/1 ロシア/4 シンガポール/1 モンゴル/1
 オーストリア/1 ポーランド/1 ルーマニア/1 キルギス/2 ハンガリー/1 フィンランド/1 カンボジア/1
 グルジア/1 英国/1 ドイツ/1

大阪教育大留学生の修了式に参加しました

9月4日(木)大阪教育大学で、1年間の研修・聴講を終えた留学生の修了証書授与の式典があり、参加しました。開会の辞に続き、中国4、韓国5、タイ1、アメリカ2、フランス3、ドイツ1、ポーランド1の計7カ国17名の留学生が紹介されたあと、長尾彰夫学長から、日本語・日本文化の研修を修了した旨の証書がひとりずつ手渡されました。大学関係者、知人・友人、支援グループの人たちが見守る中、留学生は壇上の学長、左の来賓、右の先生方、後の一般参加者に向かって、日本式の最敬礼をする様は微笑ましいものでした。



学長と向井康比己国際センター長の饒のご挨拶に続き、留学生を代表して孫宇さん(中国)とベルク・アネット



トさん(ドイツ)が答礼の言葉を述べました。ふたりは、見知らぬ日本にやってきて、言葉が通じなかったこと、習慣の違いで戸惑ったこと、ホームシックにかかったこと、そのうち先生方の熱心な指導で日本語がだんだん上手になったこと、支援グループの人たちに慰められたり励まされたりしたこと、日本人学生や留学生同士の交流が生まれて、一緒に町をぶらついたり旅行をしたり、パーティーを開いたりして友情が深まったことなどを、きれいな日本語で話しました。そして1年間の貴重な体験を何かの形で活かしたい、平和と友好の輪を広げていきたい、と将来の抱負を熱く語りました。お話の中で「グローバル香芝」による支援を感謝する言葉が出て、お世話

した甲斐があったなあと思えました。みんな日本語が上手になっただけでなく、この1年間で驚くほど人間的に成長したと感じ入りました。

式典の最後は一同揃っての記念撮影でした。それまでの緊張が解けたのか、留学生たちは喜びいっぱいの笑顔で修了証書を広げて、長谷川ユリ先生や、友だち、支援者と一緒に撮るカメラのフラッシュが、いつまでも光っていました。



第二部の留学生交流会はところを変え、学生食堂で行われました。学長や来賓のご挨拶のあと、留学生の修了と前途を祝して一同乾杯し、軽食をとりながら歓談。名残惜しいひと



ときを過ごしました。パフォーマンスでは当グループの田中サヨ子さんが、得意の詩吟を披露されました。他にもいろんな披露がありましたが、圧巻は「沖縄エイサー」でした。大学の同好グループに3人の女子留学生が加わって、太鼓を持って激しい動きのある勇壮な踊りはスゴイ迫力でした。短期間にこんな立派な日本文化を学んだものだ后感心しました。

交流会の終わりに記念品と花束が渡され、留学生はひとりずつ別れの言葉を述べました。日本人はみんな親切で、食べ物も美味しい。帰りたくない、もう一度ここへ帰ってきたいと。万感胸に迫るのでしょう、言葉が途切れ、涙を押さえてのお話に、聞いている私たちも胸が熱くなりました。

とうとう時間がきました。お別れです。私たちは向かい合って2列に並び、両手を伸ばしてトンネルをつくりました。その中を留学生たちは祝福の声を浴びながらくぐり、巣立って行きました。(片山史郎)

新入会員紹介

ふくしま ひろし
福島 弘司 さん (日本語クラブ)



福島弘司です。始めまして、会員の“スマ”に入れてください。来年70をむかえる年令です。皆様のジャマにならないように努力していきます。

ユネスコに学生のころから関心をもっていました。“心の中に平和のトリデを作ろう”と政治ではなく、文化活動の大切さを今も念じている小生であります。

しょうじ いくこ
庄司 郁子 さん (日本クラブ)



11年前に大阪から奈良へまいりました。このあたりは景色が遠くまで見渡せるせいか、空気がゆったりと流れているように感じられます。とくに子育てには、とても良い環境でした。こちらに住む外国人の方たちが『日本の素晴らしさに出会う』お手伝いが出来たらと思っております。この春入会し、白鳳女子短大の日本語支援などに参加させていただきましたが、彼女たちの学習意欲に私のほうがパワーをもらっているような気がいたします。

ふくなが のりこ
福永 紀子 さん (広報部会)



ご縁あって8月にグローバル香芝に入会させて戴きました。平日は仕事をしているため、お会いできる機会は限られてしまうと思いますが、とりあえず広報部のお手伝いを始める予定ですので、よろしく願い致します！

また、大阪YWCAや阪南大学などで日本語を教えていましたので、何かできることがあれば是非声をかけてくださいね。楽しみながら出来ることをしていこうと思っています。

わたなべ まちこ
渡辺 祥子 さん (日本語クラブ)



昨年より「グローバル香芝」の活動に参加してから、緊張する時間が増えて喜んでいきます。週に1度ですが教育大への行き帰りは慣れるまで疲れしました。一緒に学習する留学生と話が合うようになると、今日はどんな学習に展開するのか期待で教育大へ行くのが楽しみになりました。担当の留学生はフランス人の若い女性で、最後のレポートのテーマは「日本の妖怪について」でした。学習するうちに私も妖怪のファンになって、岩手県の遠野まで河童探しに行きましたが、残念ながら遭えませんでした。留学生にそのことを連絡すると「きゅうりに名前を書いてカップの河にいれてください」と返事がきました。日本の妖怪の勉強をした彼女らしいですね。

そして、はじめて担当した留学生の[修了証書等授与式]に出席して、暑かった日・寒かった日のことを忘れて、とても感激しました。今は坐骨神経痛に悩まされていますが、また新しい出会いがあれば体調を整えながら活動したいと思っています。

こばやし かよこ
小林 香予子 さん (広報部会)



海外とは四国でしょ？臆病な私はこの御時世に、生まれてこのかた日本から出たことがありません。ホストファミリーをした友人が楽しそうに様子を語ってくれました。興味を持った私は、国際交流の団体を探し、そして『グローバル香芝』の青いホームページと出会いました。これから広報部でお世話になります。パソコンだけは得意です。若い力と期待されているようですが、さてはて？怠けものがばれないように頑張ります。(^^)

わが広報部の平岩さんは書記として、グローバル香芝の名簿の管理や月例会の議事録作成を担当しています。また、日本語クラブで留学生に日本語支援をする一方、山登りが趣味で、国内外のあちこちの山に登っています。ご自分の生活を楽しみながらボランティア活動にも励み、充実した時間を過ごしていらっしゃいます。

「山は楽しい」

あきくに
平岩 暉 国



長い間夢に見ていたアフリカのキリマンジャロ登山をとうとう実現！

暇はいくらでもあるのに、お金と一緒にしてくれるパートナーがなく永らく実現しなかったキリマンジャロ行き、思い切って申込んだが…しかし、申込みは日本人ガイドのつく 8 人に至らず、3 人で現地ガイドのみのツアーとなった。言葉に自信がなく躊躇したが思い切って行くことにした。

関空 香港 ドバイ ケニア タンザニアとたどたどしい英語を使いやっと現地に着。登山口からは高山病にかからないようにゆっくりゆっくり(スワヒリ語でボレボレ)とした歩行。せっかちな小生のペースと合わないで苦労したが 5 日間かけて 4600m の最終キャンプに到着。3 月 23 日 日よいよ頂上を極める日、雪が降りしきる中、午前零時、代え下着以外は全部の衣服を着込んで出発。真っ暗の中ヘッドランプを点け、急な斜面をどんどん登る。この日は頂上を極め、さらに 3800m まで下りねばならないため、ピッチは早い。あえぎあえぎ登ること 7 時間、ついに頂上(5895m)に到達。万歳万歳！夢に見たキリマンジャロの頂上だ。あいにくの雪だったが夢がかなった一瞬だった。

これもグローバル香芝で外国人留学生と接し、外国人アレルギーがなくなったこと。留学生達が不自由な異国で勇気を振り絞って頑張っているのに触発された賜物と感謝している。

* 次回は 上田 晃^{ひろし} さんです

“グローバル香芝” 入会のご案内

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

<会費> 個人会員 年間 3,000 円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000 円

<月例会> 10:00 ~ 12:00 ふたかみ文化センター 12/16(火), 2009-1/21(水), 2/17(火), 3/18(水)

申し込み・問い合わせ先

香芝市企画政策課内事務局: 黒越、千葉(Tel 0745-76 2001 内線 323, Fax 0745-78 3830)

グローバル香芝: 近藤正彦(Tel 0745-76-5313)または安田勝弘(Tel 0745-76-0237)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

編集後記

- ・先日ドライブ中、車道沿いにコスモス畑が広がっているのが見えました。どこまでも続いており、小さいころ春にレンゲ摘みをしたことを思い出しました。(I.S.)
- ・祖母との会話を思い出しました。「おばあちゃんも子どもの頃 あったん?」「そらぁ 子どもの頃も若い頃も あったんやで…」幼い私には 時が経って みんな歳をとるといことが理解できなかったようです。(AO)
- ・今回初めて「お知らせ版」を 3 カ所担当しました。入力作業より、文の形成に苦労しました。読みやすくなっていますように。(K2)
- ・政治の混乱、世界的な金融不安などいやなことの多い昨今、日本人のノーベル賞受賞は明るい希望を与えてくれました。(A.H.)
- ・明治維新～平安時代へとさかのぼって動く時代絵巻を満喫。2000人の時代行列が都大路を練り歩く様は見事でした。(S.T.)
- ・「食べ過ぎないこと。できるだけ歩くこと。いつも笑っていること。」これからの生き方の中で心がけたい標語です。(E.T.)

編集発行: グローバル香芝・広報部会

事務局: 〒639-0292 香芝市本町 1397 香芝市役所企画政策課内

Tel 0745-76-2001(内線 323) Fax 0745-78-3830